

2026年度大学院博士前期課程一般入学試験（第Ⅰ期）問題

研 究 科 名	科 目 名
文学研究科 人文学専攻 哲学歴史学専修	専修共通問題

哲学を専攻する者は、以下から4つの用語を選択し、その用語について150～300字程度で説明しなさい。そのさいに、その用語が表している概念や考え方を述べるだけでなく、その概念や考え方が持つ哲学的な意義や、哲学的な諸問題との関係にも言及しなさい。なお、選んだ問題の番号をそれぞれの解答の最初に記すこと。

- ① アレテー（アリストテレス）
- ② アプリオリな総合判断（カント）
- ③ 定言命法（カント）
- ④ 恒常的連接（ヒューム）
- ⑤ 功利主義
- ⑥ 自然主義的誤謬（G. E. ムア）
- ⑦ 人格の同一性
- ⑧ 因果的決定論

歴史を専攻する者は、以下から4つの用語を選択し、その用語について150～300字程度で説明しなさい。なお、選んだ問題の記号をそれぞれの解答の最初に記すこと。

- ⑨ ヴァイマル共和国軍
- ⑩ ウィーン体制以降の参謀本部Generalstab
- ⑪ パリ条約（1856年）
- ⑫ グレイト・ゲーム The Great Game
- ⑬ 北ドイツ連邦
- ⑭ 三帝同盟
- ⑮ 穀物法の廃止（1846年）
- ⑯ ホイッグ党とトーリー党

解答または解答例：
Answer Keys or Examples：

出題意図：
Intent of Questions：

哲学分野

<出題の意図>

大学院博士前期課程における勉学にとって重要となる哲学的な概念や理論の意味内容ならびに哲学的意義を正確に理解しているか、そして、その理解にもとづいてそれら概念や理論を、哲学的諸問題にも言及しながら、明快に説明する能力を十分に備えているかを判定する。

<採点のポイント>

- ① 説明が概念や理論の正確な理解にもとづいているか。
- ② 説明が明快であるか。
- ③ 概念や理論の哲学的な意味内容や哲学的な意義が十分に説明されているか。
- ④ 概念や理論が関係する哲学的諸問題への言及がなされているか。

歴史学分野

<出題の意図>

大学院博士前期課程の歴史学研究において求められる基礎的知識（用語や概念）の習得度を測るとともに、それらを具体的かつ明快に説明する能力を十分に備えているかを判定する。

<採点のポイント>

- ① 史実や通説等の正確な理解にもとづいた説明であるか。
- ② 具体的かつ明快な説明であるか。